

第38期 株主のみなさまへ

2023年10月1日～2024年9月30日



連結財務ハイライト

※ 第36期より連結決算に移行しており、第35期以前は単体の数値を記載しています。なお、第36期において連結範囲に含まれた子会社の業績は含まれていません。

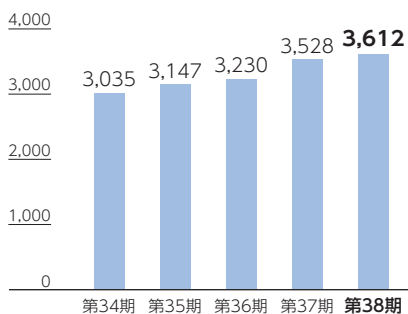
決算POINT

1 過去最高の業績を達成

2 11期連続増配を実施

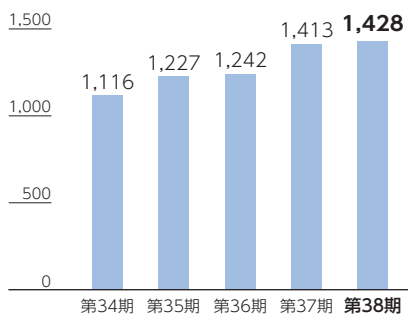
売上高

3,612 百万円
前期比 2.4% ↑



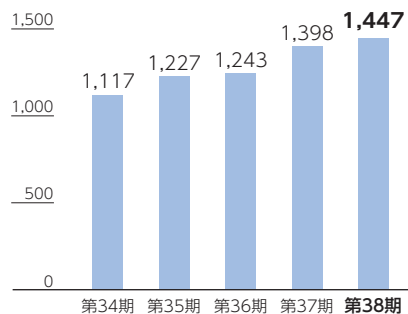
営業利益

1,428 百万円
前期比 1.0% ↑



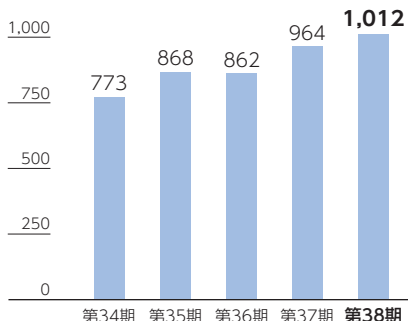
経常利益

1,447 百万円
前期比 3.5% ↑



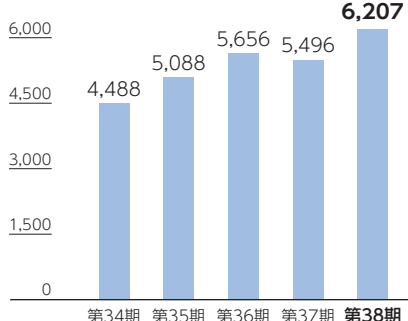
親会社株主に帰属する当期純利益

1,012 百万円
前期比 5.0% ↑



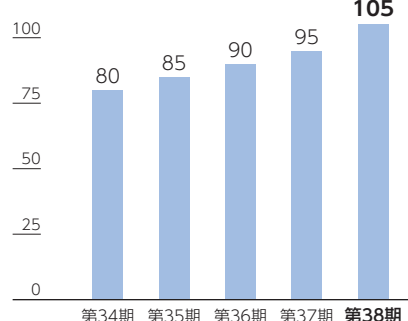
純資産額

6,207 百万円
前期比 12.9% ↑



配当金

105 円 11期連続増配





代表取締役社長
中谷 利仁

プロフィール

- 1971年 12月 北海道出身
- 2001年 11月 当社入社
- 2011年 4月 当社東京システム部長
- 2012年 12月 当社取締役就任
- 2022年 12月 当社システム統括担当
- 2023年 12月 当社常務取締役
- 2024年 8月 当社代表取締役社長

新社長の下、社員一丸となって成長・発展していきます

ごあいさつ

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2024年8月より代表取締役社長に就任しました中谷利仁でございます。就任にあたりご挨拶を申し上げます。

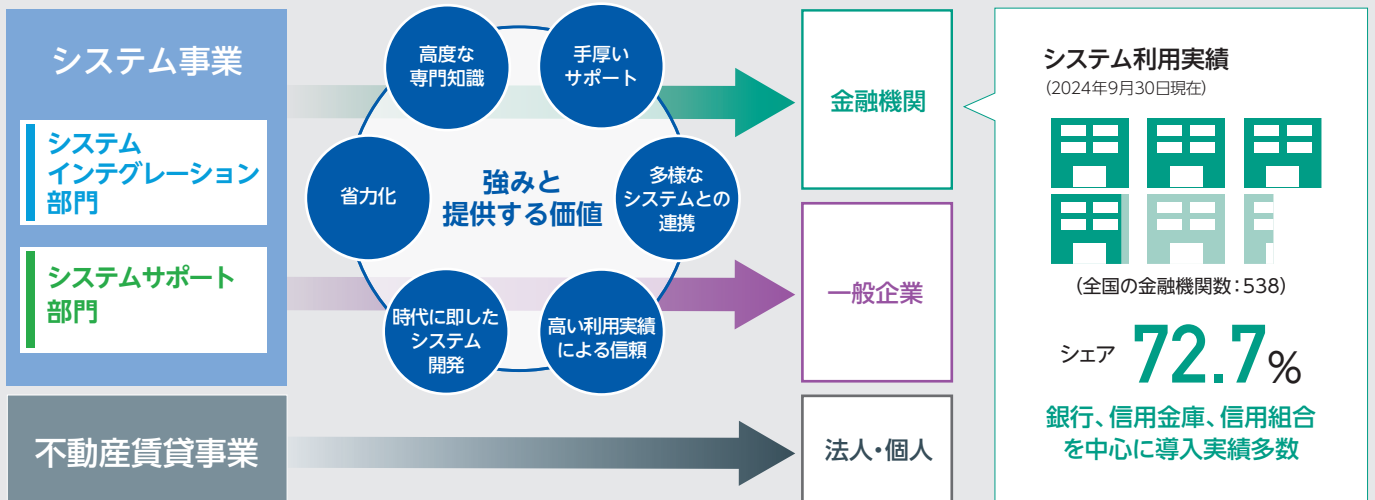
当社は長らく金融機関向けに信用リスク管理業務を支援するシステムの他、営業店窓口や総務・経理業務を支援するシステムも開発し販売してきました。金融機関を取り巻く環境は、金融市場をはじめ変動は大きく舵取りが難しい状況となっています。またシステム開発についても、技術的な変貌は目を見張るものがあり、その進展に対応していくのも厳しい時代となっています。

今般、当社は新しくMission、Vision、Valuesを設定し、「金融会計×ITで未来の金融サービスを創る」を謳い、金融会計の専門知識とITのプロフェッショナルとしてお客様と社会の発展に貢献する持続可能なサービスを提供することを目指します。今後も社員一丸となって成長・発展できるように努めていきますので、よろしくお願い申し上げます。

当社第38期(2023年10月1日から2024年9月30日)の決算については、大手金融機関、地方銀行、信用金庫、信用組合などから多数の案件を受注することができ、過去最高の業績を達成することができました。これも株主のみなさまのお陰と感謝しております。

情報企画の事業

当社グループは、主に金融機関向けにシステムを開発・販売する「システム事業」と、法人・個人向けの「不動産賃貸事業」を展開しています。システム事業では、金融機関の信用リスク関連や総務・経理関連の専門性の高いさまざまな業務支援システムを独自に開発し、全国の銀行や信用金庫、信用組合に提供しています。



当期の業績について

当連結会計年度におけるわが国経済については、日経平均や為替相場は変動が激しく金融市場は不透明な状況が続いていますが、個人消費や設備投資は改善しており景気は緩やかに回復しています。当社グループの主要な販売先である金融機関の業績は好調で、当社グループの受注活動も順調に進んでいます。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は3,612,525千円(前期比2.4%増)、営業利益は1,428,402千円(同1.0%増)、経常利益は1,447,684千円(同3.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,012,903千円(同5.0%増)となりました。

事業別セグメントの状況

1. システム事業

「担保不動産評価管理システム」は大手金融機関や地方銀行宛てに受注が増加しており、前期比大幅増収となっています。「融資稟議支援システム」も信用金庫や信用組合宛てに根強く販売されており、「総合決算書リーディングシステム」が地方銀行宛ての受注が増加しているほか、信用金庫向けに主にリニューアル案件が増加しています。「自己査定支援システム」は大手金融機関からの大型案件の対応を引き続き行い、売上に貢献しています。今期は特に「信用リスクアセット算出システム」にて、2025年3月から適用されるバーゼルⅢ対応版を導入し、信用金庫中心に大きく売上に貢献しました。

以上の結果、システム事業の売上高は3,397,469千円(前期比1.8%増)、セグメント利益は1,405,834千円(同0.2%減)となりました。

2. 不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、2024年2月に賃貸マンションを1棟購入し、賃貸マンション4棟、立体駐車場1棟、賃貸オフィス1棟および賃貸店舗2件の計8物件を所有し展開しています。当連結会計年度の売上高は、賃貸収入215,055千円(前期比12.9%増)、セグメント利益は22,567千円(同17,900千円増)となりました。

次期の業績見通し

今後の景気については、物価高が経済全般に及ぼす影響や金融市場の変動の懸念はありますが、安定した景気回復が見込まれると考えられます。DXが推進される中、金融機関のシステム投資意欲も十分にあり、システムのリニューアルに対する要望の増加が予想されます。そのため、研究開発によりユーザーのニーズに応じた製品を展開することで今後の受注獲得につなげたいと考えています。

2025年9月期においては、売上高3,800,000千円(前年同期比5.2%増)、営業利益1,450,000千円(同1.5%増)、経常利益1,450,000千円(同0.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,020,000千円(同0.7%増)と予想しています。

システム事業の部門別概況

システムインテグレーション部門

システムの開発・販売・カスタマイズ

売上高構成比

64.4%

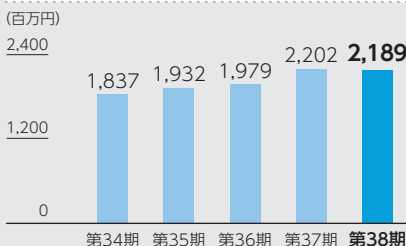
売上高

2,189

百万円

前期比

-0.6%



- 大手金融機関や地方銀行宛てに**担保不動産評価管理システム**の受注が増加
- 地方銀行宛てに**総合決算書リーディングシステム**の受注が増加
- 信用リスクアセット算出システム**にてバーゼルⅢ対応版を導入し売上に大きく貢献

システムサポート部門

システムの保守管理・データ入力代行

売上高構成比

35.6%

売上高

1,208

百万円

前期比

6.4%

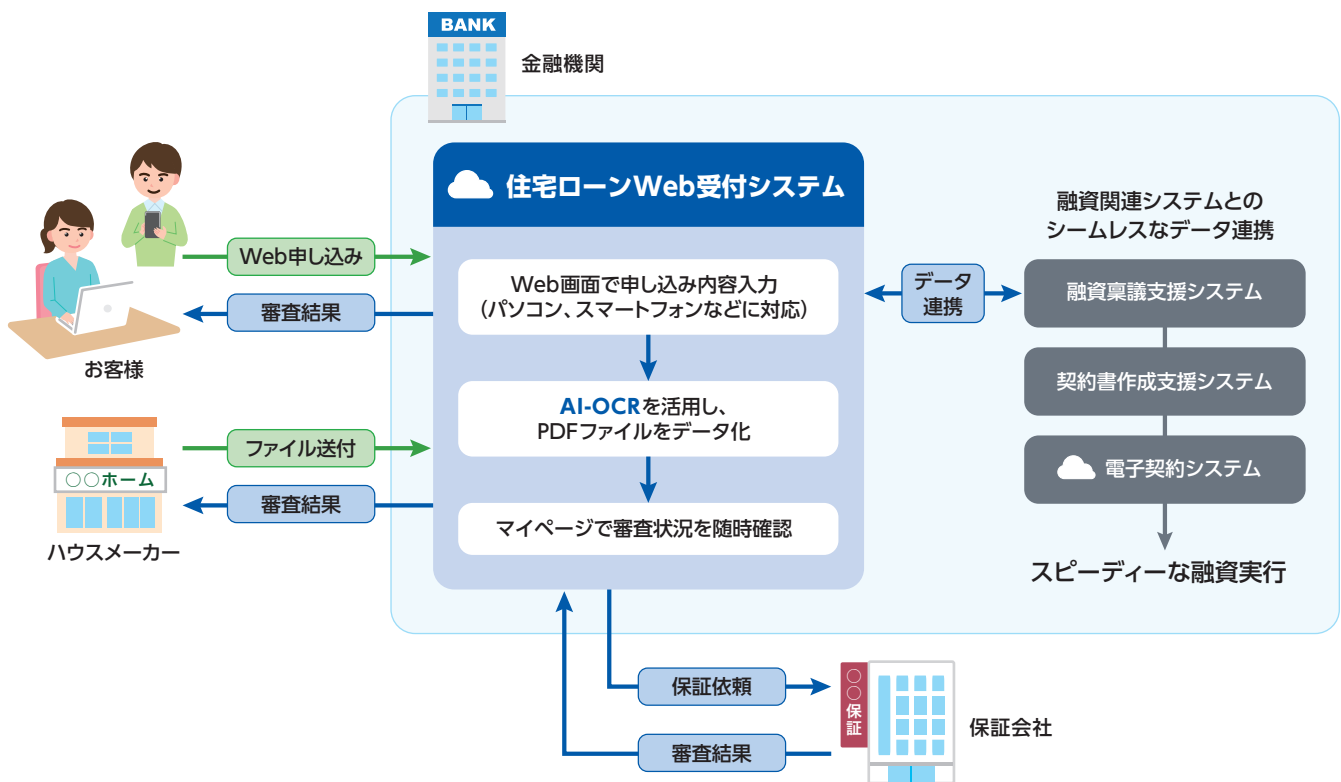


- システム導入が進み前期比増収

TOPICS

業務効率化AIソリューションの検討事例 住宅ローンWeb受付システム

住宅ローン融資において、金融機関では個人（お客様）、ハウスメーカー、保証会社とのあいだで各種事務手続きが必要です。従来、紙や電話でのやりとりなど煩雑な業務が多くありました。そこで、インターネット経由のやりとりに変更し、AI-OCR（光学文字認識）を活用することでデータ化の負担を軽減。これにより、住宅ローン融資における **申込書類のペーパーレス化、情報共有化、業務省力化、審査スピードアップ化** を実現しました。



住宅ローンWeb受付システムの特長

- 1 お客様・ハウスメーカー・金融機関の利用に即した構成**
 - 下記3パターンを想定して構築
お客様によるWeb画面から直接申し込み / 営業店による顧客への案内 / ハウスメーカーからの紹介による申し込み
- 2 当社融資関連システムとの連携**
 - 融資稟議支援システムより審査結果などを自動取り込み
 - 申込情報を融資稟議システム等に連携することで融資契約までの一気通貫が可能
- 3 クラウドシステムとして提供**
 - 住宅ローンWeb受付システムはインターネットでの利用を前提としているため、クラウド上にシステムを構築し、セキュリティを強化
 - パソコンのほか、タブレットやスマートフォンでも利用することを想定し、OSはWindows、MacOS、iOS、Android、ブラウザはEdge、Chrome、Firefox、Safariの最新版に対応

連結貸借対照表 (千円)

| 科目 | 第37期 (2023年9月30日現在) | | 第38期 (2024年9月30日現在) | | 科目 | 第37期 (2023年9月30日現在) | | 第38期 (2024年9月30日現在) | |
|----------|------------------------|--|------------------------|--|--------------|------------------------|--|------------------------|--|
| | 資産の部 | | | | | | | | |
| 流動資産 | 3,654,486 | | 3,682,394 | | 流動負債 | 1,082,490 | | 1,167,146 | |
| 現金及び預金 | 2,655,633 | | 2,718,910 | | 買掛金 | 106,140 | | 86,535 | |
| 売掛金 | 851,349 | | 729,080 | | 未払金 | 95,873 | | 94,616 | |
| 1 契約資産 | 101,030 | | 181,166 | | 未払消費税等 | 68,787 | | 38,428 | |
| 仕掛品 | 27,093 | | 32,975 | | 未払法人税等 | 184,194 | | 294,482 | |
| 前払費用 | 15,442 | | 15,268 | | 預り金 | 18,581 | | 10,178 | |
| 未収収益 | 2,769 | | 2,865 | | 3 契約負債 | 488,507 | | 503,306 | |
| その他 | 1,168 | | 2,126 | | 賞与引当金 | 97,191 | | 112,091 | |
| 固定資産 | 3,068,752 | | 3,838,763 | | 製品保証引当金 | 5,057 | | 3,675 | |
| 2 有形固定資産 | 2,667,051 | | 3,380,749 | | その他 | 18,156 | | 23,831 | |
| 無形固定資産 | 105,396 | | 95,672 | | 固定負債 | 144,232 | | 146,983 | |
| のれん | 71,830 | | 59,858 | | 役員退職慰労引当金 | 58,096 | | 60,898 | |
| 顧客関連資産 | 12,206 | | 10,850 | | その他 | 86,135 | | 86,085 | |
| ソフトウェア | 20,242 | | 23,847 | | 負債合計 | 1,226,723 | | 1,314,129 | |
| その他 | 1,116 | | 1,116 | | 純資産の部 | | | | |
| 投資その他の資産 | 296,304 | | 362,341 | | 株主資本 | 5,496,515 | | 6,206,881 | |
| 投資有価証券 | - | | 5,586 | | 資本金 | 326,625 | | 326,625 | |
| 繰延税金資産 | 98,590 | | 121,830 | | 資本準備金 | 365,175 | | 365,175 | |
| 会員権 | 12,650 | | 12,650 | | 利益剰余金 | 6,400,935 | | 7,111,343 | |
| 差入保証金 | 142,482 | | 141,098 | | 自己株式 | △ 1,596,219 | | △ 1,596,262 | |
| 長期前払費用 | - | | 53,500 | | その他有価証券評価差額金 | - | | 146 | |
| その他 | 42,580 | | 27,675 | | 純資産合計 | 5,496,515 | | 6,207,028 | |
| 資産合計 | 6,723,238 | | 7,521,157 | | 負債純資産合計 | 6,723,238 | | 7,521,157 | |

POINT

- 1 契約資産は、収益認識基準に基づくもので工事進行基準に係る売掛金を計上したものです。
- 2 有形固定資産は、賃貸物件の購入により前期比増加しています。
- 3 契約負債は、収益認識基準に基づくものでメンテナンスに伴う前受収益を計上したものです。

連結損益計算書 (千円)

| 科目 | 第37期 (2022年10月1日から 2023年9月30日まで) | | 第38期 (2023年10月1日から 2024年9月30日まで) | |
|---------------------|--|-----------|--|-----------|
| | 売上高 | 3,528,383 | | 3,612,525 |
| 売上原価 | 1,195,914 | | 1,201,633 | |
| 売上総利益 | 2,332,468 | | 2,410,892 | |
| 販売費及び一般管理費 | 918,774 | | 982,489 | |
| 営業利益 | 1,413,693 | | 1,428,402 | |
| 営業外収益 | 7,240 | | 19,281 | |
| 経常利益 | 1,398,536 | | 1,447,684 | |
| 税引前当期純利益 | 1,398,536 | | 1,447,684 | |
| 法人税等 | 366,253 | | 458,351 | |
| 法人税等調整額 | 68,065 | | △ 23,570 | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 964,217 | | 1,012,903 | |

連結キャッシュ・フロー計算書 (千円)

| 科目 | 第37期 (2022年10月1日から 2023年9月30日まで) | | 第38期 (2023年10月1日から 2024年9月30日まで) | |
|--------------------------|--|---------|--|-----------|
| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 680,528 | | 1,205,646 |
| 4 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 92,815 | | △ 839,940 | |
| 5 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,211,049 | | △ 302,429 | |
| 現金及び現金同等物の増減額 | △ 623,336 | | 63,277 | |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,260,623 | | 2,655,633 | |
| 新規連結に伴う 現金及び現金同等物の増加額 | 18,346 | | - | |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,655,633 | | 2,718,910 | |

POINT

- 4 当期の投資活動によるキャッシュフローの支払増は有形固定資産(賃貸物件)の取得によるものです。
- 5 前期の財務活動によるキャッシュフローの支払増は自己株式の公開買付によるものです。

連結株主資本等変動計算書 (千円)

第38期(2023年10月1日から2024年9月30日まで)

| 科目 | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | 純資産合計 |
|-------------------------|---------|---------|-----------|-------------|-----------|------------------|-------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | その他の包括利益 累計額合計 | |
| 当期首残高 | 326,625 | 365,175 | 6,400,935 | △ 1,596,219 | 5,496,515 | - | - | 5,496,515 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △ 302,495 | | △ 302,495 | | | △ 302,495 |
| 親会社株主に 帰属する当期純利益 | | | 1,012,903 | | 1,012,903 | | | 1,012,903 |
| 自己株式の取得 | | | | △ 42 | △ 42 | | | △ 42 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | | | | | 146 | 146 | 146 |
| 当期変動額合計 | - | - | 710,408 | △ 42 | 710,365 | 146 | 146 | 710,512 |
| 当期末残高 | 326,625 | 365,175 | 7,111,343 | △ 1,596,262 | 6,206,881 | 146 | 146 | 6,207,028 |

会社情報

(2024年9月30日現在)

会社概要(単体)

商号 株式会社情報企画
英訳名 Information Planning CO., LTD.
本社 東京都千代田区麹町三丁目3番6号 麹町フロントビル
Tel. 03-3511-8371 Fax. 03-3511-8370
事業所 名古屋営業部
名古屋市千代田区平池町四丁目60番12号 グローバルゲート
大阪営業部
大阪市中央区安土町二丁目3番13号 大阪国際ビル
大宮支社
埼玉県さいたま市大宮区下町一丁目42番2号 TS-5 Bldg.
設立 1986年(昭和61年)10月1日
資本金 3億2,662万5千円
従業員数 125名(うち技術者は96名)
平均年齢 33.8歳
業務内容 金融機関向けのシステムコンサルティング、
企画、開発、販売、データ代行入力
URL <https://www.jyohokikaku.co.jp/>

役員 (2024年12月19日現在)

| | |
|--------------|--------|
| 取締役 名誉会長 | 松岡 仁史* |
| 代表取締役社長 | 中谷 利仁 |
| 取締役 | 松岡 勇佑 |
| 取締役 | 松井 敬嗣 |
| 取締役 | 緒方 一生 |
| 取締役(監査等委員) | 望月 良洋 |
| 社外取締役(監査等委員) | 清原 大 |
| 社外取締役(監査等委員) | 浅川 敬太 |
| 執行役員 | 真田 尚紀 |
| 執行役員 | 平林 良介 |
| 執行役員 | 村山 学 |

* 2024年12月19日開催の第38期定時株主総会において、新たに選任され、同日就任しています。

株式情報

(2024年9月30日現在)

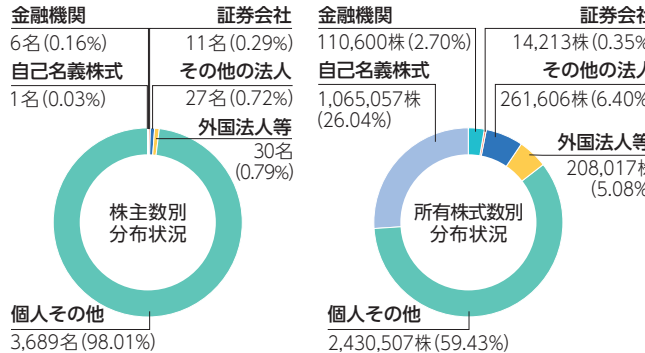
株式の状況

発行可能株式総数 16,360,000株
発行済株式総数 4,090,000株
株主数 3,764名

大株主

| 氏名または名称 | 所有株式数(株) | 所有割合(%) |
|--|----------|---------|
| 松岡 仁史 | 800,000 | 26.44 |
| 光通信株式会社 | 226,900 | 7.50 |
| 情報企画 従業員持株会 | 136,300 | 4.50 |
| 松岡 千晴 | 122,000 | 4.03 |
| BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND | 121,590 | 4.01 |
| 立石 雄嗣 | 60,000 | 1.98 |
| 株式会社関西みらい銀行 | 54,200 | 1.79 |
| 見附 博明 | 45,000 | 1.48 |
| 山下 貴司 | 36,800 | 1.21 |
| 野村信託銀行株式会社(投信口) | 32,400 | 1.07 |

株式分布状況



株式メモ (2024年9月30日現在)

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会 毎年12月開催
基準日 定時株主総会/毎年9月30日
期末配当/毎年9月30日
中間配当/毎年3月31日
そのほか必要があるときは、
あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031
(URL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
公告の方法 当社のホームページに掲載する
<https://www.jyohokikaku.co.jp/>
ただし、電子公告を行うことができない事故、
その他のやむを得ない事由が生じたときは、
日本経済新聞に掲載して公告する
上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある取引証券会社にお問い合わせいたします。

株主優待制度

(基準日: 毎年9月30日)

- 基準日現在で4単元(400株)以上を1年以上継続保有の株主さま
産直品カタログギフト(5,000円相当)
- 基準日現在で1単元(100株)以上を保有で上記以外の株主さま
図書カード(500円)

* 当社は「株主名簿への同一株主番号による記載」にて継続保有を確認しております。下記の事項に該当する場合は、「産直品カタログギフト」の対象となりませんので、ご注意ください。

- ① 「貸株」などの事由によって、株主名簿から記載がなくなったり、名簿記載の株式数が4単元未満に減った場合。
- ② ご所有の株式を売却し、基準日までに株式を買い戻した場合。

免責事項
(将来の予想について)

記載されている将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいて行った予想であり、実際の業績は、さまざまな要素により、これらの予想とは異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

表紙について

小谷育弘氏(武蔵野美術大学
名誉教授)の南フランスの田園
地帯を描いた作品から。

ロゴマークについて

当社のロゴマークは、知恵の泉から情報(Information)が
次々に湧き上がっていくイメージと、未来に向けて、価値ある
情報を発信し続ける当社の決意を表現
しています。私たちは、専門性の高い
精鋭企業として、また独自の価値を
生み出すONLY ONE企業として、
よりよいシステムをお客さまに提供
するために、常に「挑戦、学び、革新」
を続けていきます。

情報企画